

希 望

やっぱり皇中がすき ♡

大津市立皇子山中学校 学校通信

発行:校長 河口 眞佐男

特別号 平成25年9月11日(水)

生徒数862名(1年280名、2年282名、3年300名)

<http://www.otsu.ed.jp/ouji/>

やっぱり皇中がすき(今から15年前の生徒会が掲げたスローガンです。生徒会ではこのスローガンを継承しています)

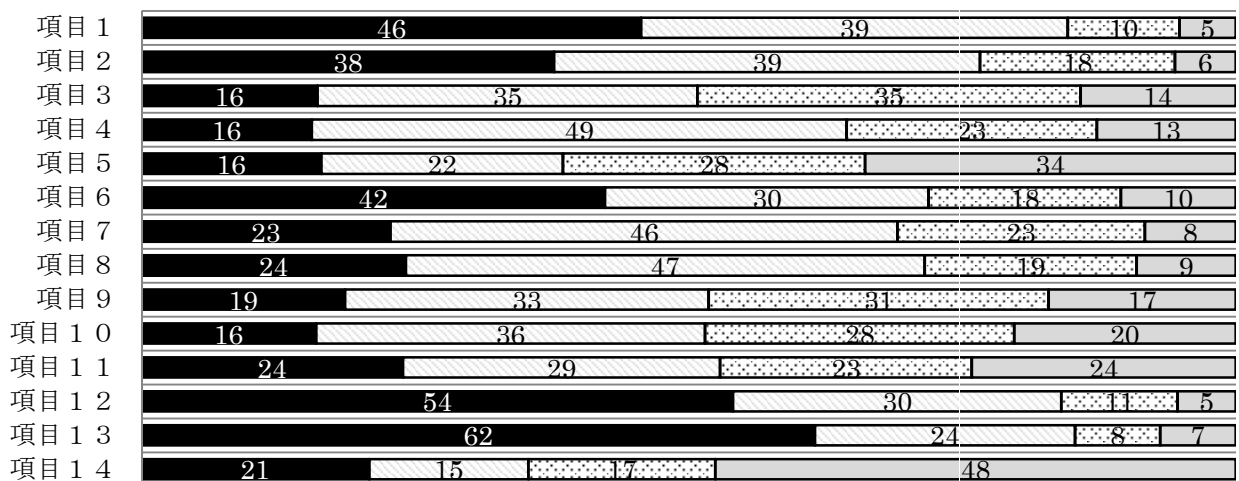
7月に実施したアンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。保護者の皆様には、貴重なご意見等をいただき感謝いたします。この結果をもとに、さらに教育活動の改善・充実に努めてまいります。

<生徒用アンケート> A :あてはまる B :ややあてはまる C :ややあてはまらない D :あてはまらない

- 項目1 皇子山中学校の学校生活は楽しいですか。
項目2 家庭では、規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん・遅刻ゼロなど)ができていますか。
項目3 日頃から予習・復習等の家庭学習ができていますか。
項目4 皇中の先生の授業は、内容がわかりやすく創意工夫されていると思いますか。
項目5 悩み事があるときには、学校の先生に気軽に相談していますか。
項目6 学校での出来事を家の人に話をしていますか。
項目7 教科外の学習(体験的な学習・人権学習等)の時間で多様な体験をしたり、いろいろな考え方に触れていると思われませんか。
項目8 学校は、思いやりの心や道徳心を持って社会のルール・マナーを考え行動できるよう指導していますか。
項目9 学校は安全・安心で、落ち着いた学習環境の中で学習ができていますか。
項目10 学校は、いじめに対する指導をしっかりしていると思われませんか。
項目11 学校だより・学年通信・保健室だよりなどをしっかり読んでいますか。
項目12 自分の友達を家の方は知っていますか。
項目13 遊びに行くときは、行き先を家の方に伝えていますか。
項目14 現在の服装規定を見直し、標準服(制服)にするべきだと思いますか。

生徒アンケート結果

(数字は%)



■A □B □C □D

【考 察】

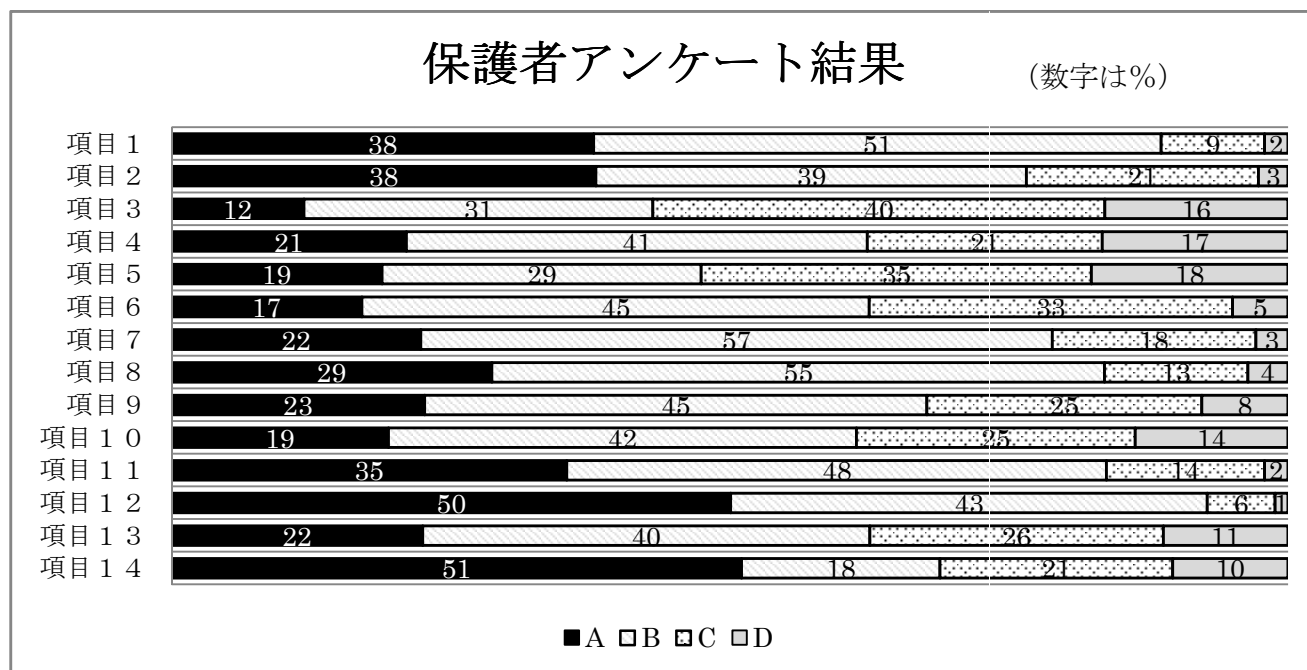
項目1の「学校は楽しい」の学校満足度、項目12, 13の「家の方に友達や行き先を話す」のコミュニケーションが約8割を越えており、一安心した。ただ、項目5の悩み事の相談については、思春期の特徴を差し引いても、もっと教師に

相談しやすい雰囲気作りが必要と言える。項目3からは、家庭学習がうまく進められていない人が多く、方法や教材などを助言する必要があると感じる。項目9の「落ち着いた学習環境」、項目10の「いじめに対する指導」、項目11の「通信類の熟読」はA, B合わせて半数程度で、改善の方法を早急に講じる必要があると感じた。

また、項目14の服装規定については、A, B合わせて約 1/3 で、約半数が現体制に賛成する思いが強かった。

<保護者用アンケート>

- 項目1 お子さんは、皇子山中学校の学校生活は楽しいと思っていますか。
 項目2 お子さんは、家庭で規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん・遅刻ゼロ等)ができていると思われませんか。
 項目3 予習・復習等の家庭学習ができていると思われませんか。
 項目4 皇中の先生の授業は、内容がわかりやすく、創意工夫されていると思われませんか。
 項目5 お子さんは、悩み事があるときには、学校の先生に気軽に相談していると思われませんか。
 項目6 学校は、保護者への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っていると思われませんか。
 項目7 お子さんは、教科外の学習(体験的な学習・人権学習等)の時間で多様な体験をしたり、いろいろな考え方に触れていると思われませんか。
 項目8 お子さんは、思いやりの心や道徳心を持って社会のルール・マナーを考え行動していると思われませんか。
 項目9 学校は安全・安心で、落ち着いた学習環境づくりのために努力していると思われませんか。
 項目10 学校は、いじめに対する対応をしっかりとしていると思われませんか。
 項目11 学校だより・学年通信・保健室だより・学校ホームページなどから学校の様子や情報は発信されていると思われませんか。
 項目12 お子さんは誰と遊んでおられるか知っておられますか。
 項目13 友達の連絡先(保護者の方)を知っておられますか。
 項目14 現在の服装規定を見直し、標準服(制服)にするべきだと思われませんか。



<考察>

項目1、項目12については、生徒と同様な傾向を示している。A,Bの肯定的評価の合計が最も低いのが項目3で、家庭学習があまりできていない状況を家庭でも心配していただいている。次に項目5で、家庭でも「困った事は先生に相談しなさい」と言っても、中学生期の特徴もあり実現しないケースも多いようである。その分保護者が困り事を受け止め、学校と協力して解決することが大切だと思う。項目10のいじめ対応については、保護者の皆様への発信が不十分であったと感じる。

少し心配になったのが、友達の連絡先を把握しておられない保護者が意外にも多かった。項目14の服装規定については、生徒とは正反対の結果となった。約7割が現状について課題を感じておられ、見直しも含めて検討を進めてもらいたいと考えておられる。